

いきいき

社会福祉法人
赤生会

天兆園



VOL. 47
平成29年1月号

発行者 在宅複合型施設 天兆園
〒567-0001
所在地 茨木市安威二丁目10-11
TEL 072-640-3965
FAX 072-640-3967
<http://www.kyousei-fukushi.or.jp>

地域に信頼され、愛される施設へ

在宅複合型老人介護施設 天兆園

施設長 園田 充宏

明けましておめでとうございます。

旧年中は天兆園への温かいご支援とご協力を頂きありがとうございました。

昨年は、スポーツの祭典に心を熱くすると同時に社会的弱者への犯罪や高齢ドライバーの交通事故等身近にある問題に胸を痛め、今一度熟考した一年でもありました。

さて、今年は社会福祉法人としての改革の年でもあります。社会福祉を担う法人としての責務を果たすことだけでなく、地域福祉の中心的な場所としての役割を考え、各種会議やサロンへ積極的に専門職を派遣し、施設内で行われる家族会や研修・イベント等へ地域の皆さまの参加を呼びかけ、地域に信頼される開かれた施設を目指したいと思います。

本年もまた、ご利用者・ご家族・地域の皆様に支えられるように職員一丸となつて取り組んでいきたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。



徘徊模擬訓練（地域包括支援センターより）

昨年12月の地域ケア会議では実際に徘徊役となつた職員を探す「徘徊模擬訓練」を行いました。

この中で平成28年10月から茨木市のサービスとして開始された「茨木童子見守りシール」を活用しました。このシールは洋服や靴、かばん等に貼りつけることができ、認知症の方の見守りや、行方不明となつた際の早期発見及び事故の防止を図ります。参加者からは「QRコードの読み取りに手間取った」「発見した後、徘徊役を取り囲んでしまった」などの意見を頂戴しました。

新年会

今年始めの行事新年会は、力強い津軽三味線の演奏で始まりました。「昔、民謡を習っていたの」と懐かしく演奏にあわせて口ずさまれての方や、手だけで踊って楽しめている方もおられました。午後からは餅つきを行いました。大きな杵を持ち、ついていただいたお餅を丸めて焼きぜんざいにしました。

皆様と一緒にできたてのお餅と一緒に食べられて、幸せな一年の始まりでした。



みかん狩り

今年も南春日丘にある山本農園さんへみかん狩りへ行ってきました。現地に着くと、皆さんハサミを持ってみかん狩りを始めます。採れたてのみかんは味見もできて、食べると「甘くて美味しい!」と喜ばれています。バケツいっぱいのみかんをお土産に持つて帰りました。



クリスマス会

ショートステイではマジックやハンドベルが披露され、プレゼント釣りも行われました。

デイサービスでは写真撮影や仮装カラオケやクイズ、合唱が行われました。どちらのクリスマス会でも笑顔や歓声、拍手が溢れすばらしい一日になりました。



ヘルマンハープ

ヘルマンハープは約30年前にドイツで生まれた弦楽器です。

小さな楽器から流れ出るきれいな音色に感動し、歌も一緒に歌い、音楽に癒されました。



箕面紅葉狩り

和食レストランで美味しい昼御膳をいたいた後、車中では旅のしおりを手に取り、”秋の唱歌”を皆で唄いながら錦秋に染まる箕面の山へ向きました。

箕面駅から梅屋敷までの道のりは、紅に黄に変色した木々ばかり。美しい景色を楽しみながら、ゆっくりと散策しました。

利用者様からは「きれいやね。絵葉書みたい」と声があがり、記念写真も笑顔ばかりとなりました。



家族会 10/19(土)

今年度二回目の家族会を7家族8名の方のご参加いただき開催いたしました。当日は茨木市高齢者見守り事業「茨木童子見守りシール」の説明、当法人の認知症介護指導者が講師として「認知症になっても住み慣れた家で暮らす」という研修を行いました。その後2グループに分かれて、意見交換会を行いました。研修ではメモを取りながら、熱心に聞かれ、意見交換会では自宅での認知症介護の悩みなどを中心に話し合いました。予定の時間を大幅に越えてしまふくらいの活発な意見交換でした。皆様お忙しいとは思いますが、次回家族会へのご参加お待ちしております。

家族会タイムスケジュール	
11:00	開会あいさつ
11:10	耳聴き員紹介
11:15	「認知症について」研修
11:30	意見交換会（グループ単位）
11:50	意見交換会の内容のまとめ
11:55	閉会あいさつ
12:00	終了

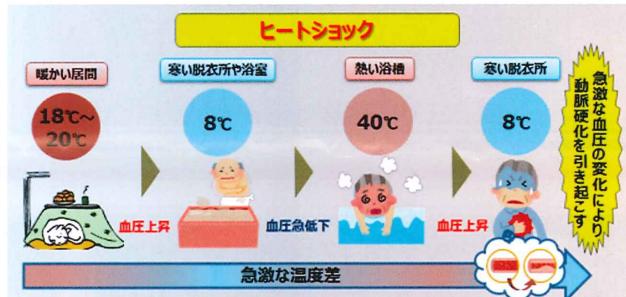


ヒートショックにご注意！

冬場の暖房が効いた部屋から寒い廊下やトイレへ行くときに、「ブルブルッ」としませんか？

家の中の急激な温度差により、血圧が大きく変動し、失神や心筋梗塞、脳梗塞などを起こすことがあります。

特に入浴時に温度差が大きくなりがちな12月、1月はヒートショックが起こりやすくなります。**10度以上の温度差に注意！**



【ヒートショックの影響を受けやすい人】

- 1 高血圧、糖尿病、動脈硬化の病気をもっている
- 2 肥満気味である
- 3 睡眠時無呼吸症候群など呼吸器官に問題がある
- 4 不整脈がある
- 5 いわゆる“いちばんぶろ”に入ることが多い
上記に当てはまるものが多い人ほど注意が必要です。

【ヒートショックを防ぐには】



恭生会理念

私達は「愛」と「和」の精神を大切にします。

そして、利用者様の人権を尊重し「地域の皆様に愛される施設」づくりを目指します。

 東和会グループ

